

2022 年 1 月 14 日

SUBARU 2022 年モータースポーツ活動計画について

SUBARU と同社のモータースポーツ統括会社であるスバルテクニカインターナショナル株式会社*1 は、2022 年のモータースポーツ活動についての概要を発表しました。



SUBARU BRZ GT300 2021



WRX STI NBR Challenge 2022

■ SUPER GT シリーズ

2021 年シーズンに、参戦 13 年目で念願のシリーズチャンピオンを獲得した SUPER GT は、2022 年シーズンも引き続き GT300 クラスに、SUBARU BRZ GT300 で参戦します。

チーム総監督は小澤正弘が務め、チーム運営は「R&D SPORT」*2 が担当します。ドライバーは井口卓人選手と山内英輝選手の 2 名体制で臨みます。

2022 年の参戦車両は、水平対向エンジンの出力向上と信頼性向上、シャシーと空力特性の最適化、タイヤ接地性向上などを織り込み、シリーズチャンピオンを狙います。

■ ニュルブルクリンク 24 時間耐久レース

2019 年以来 3 年ぶりの参戦となる第 50 回ニュルブルクリンク 24 時間耐久レース(ドイツ・プファルツ州アイフェル、5 月 28 日~29 日)の SP3T*3 クラスに、WRX STI NBR Challenge で参戦します。

チーム総監督は STI の辰己英治が務め、チーム監督は、沢田拓也、ドライバーは、佐々木孝太選手(日本)、カルロ・ヴァンダム選手(オランダ)、ティム・シュリック選手(ドイツ)、マルセル・ラッセー選手(ドイツ)の 4 名で臨みます。

2022 年の参戦車両は、タイヤ幅を拡大し、車体剛性バランスを見直して補剛を実施。新たに電動パワーステアリングを採用する事で、クラス優勝を飾った 2019 年のレース車両をさらに上回る速さを追求しています。進化した総合性能を武器に、SP3T クラス優勝はもとより、総合順位でも 2019 年の 18 位を上回る過去最高位を目指します。

■ 全日本ラリー選手権

全日本ラリー選手権に SUBARU のサポート選手が WRX STI で参戦します。2021 年シーズン、シリーズ 3 位を獲得した鎌田卓麻選手、新井敏弘選手、新井大輝選手をサポートします。

■ GAZOO Racing GR86/BRZ カップ

GAZOO Racing GR86/BRZ カップの各イベントに、STI がサービスチームを派遣し、SUBARU ユーザーサポートを行います。

■スーパー耐久シリーズ

SUBARU は、カーボンニュートラル実現に向けて、様々な選択肢を持つべく、2022 年シーズンのスーパー耐久シリーズに、カーボンニュートラル燃料を使用した車両で、トヨタと共に参戦します。

このチャレンジでは、SUBARU は SUBARU BRZ、トヨタは GR86 をベースに、それぞれが長年に渡り技術を磨き続けてきた内燃機関に、カーボンニュートラルな燃料を組み合わせたレース用車両を新たに開発し、ST-Q クラス*4 に参戦して、実証実験をしていきます。

SUBARU の参戦チームおよびレース用車両の開発・製作には、スバルドライビングアカデミー*5 のメンバーを中心に、SUBARU 技術本部の社員が参画。参戦体制は、チーム監督に本井雅人、ドライバーに井口卓人選手、山内英輝選手と、エンジニアの廣田光一の 3 名で挑みます。

スーパー耐久シリーズに参戦する事で、SUBARU とトヨタが協調するとともに、レースの場では互いに競い合うことで、あらゆる選択肢について技術開発のスピードを上げ、カーボンニュートラルの実現に向けて挑戦していきます。また将来を担う技術者の人財育成につなげていきます。

関連ニュースリリース:

・SUBARU BRZ GT300 が、SUPER GT で初のシリーズチャンピオンを獲得(2021 年 11 月 29 日)

https://www.subaru.co.jp/news/2021_11_29_084458/

・川崎重工、SUBARU、トヨタ、マツダ、ヤマハ発動機、カーボンニュートラル実現に向け、燃料を「つくる」「はこぶ」「つかう」選択肢を広げる取り組みに挑戦(2021 年 11 月 13 日)

https://www.subaru.co.jp/news/2021_11_13_184044/

*1: スバルテクニカインターナショナル株式会社(代表:平岡泰雄、東京都三鷹市、略称:STI)

*2: 株式会社アールアンドデースポーツ(代表:本島伸次、神奈川県平塚市)

*3: 排気量 2 リットル以下のターボエンジン搭載車のクラス

*4: スーパー耐久機構事務局(STO)が参加を認めたメーカー開発車両、または各クラスに該当しない車両

*5: SUBARU エンジニアの運転スキルと評価能力を高める人財育成の取り組み